

家庭婦人バレーボール部

部員 女子154名 合計154名

部長	田村 保代
事務局	木内 博子

NO	主催	事業名	期日	会場	参加対象	参加人数
1	市	佐久市ママさんバレーボール大会	7月2日(日)	佐久市総合体育館	家庭婦人	300
2	◎	コスモス杯ママさんバレーボール大会	9~11月	野沢体育センター 他	家庭婦人	300
3		リーグ戦 望月、臼田	4~10月	臼田体育センター、望月総合体育館	家庭婦人	200
4	市	プラチナ寿ママさんバレーボール大会	10月4日(水)	佐久市総合体育館	65歳以上家庭婦人	200

佐久市体育協会家庭婦人バレーボール部を紹介します。

佐久市の合併にともない、「体育協会家庭婦人バレーボール部」になって10年になります。地区としては、臼田、望月、野沢、浅間、東、中込に別れています。その中に各地区のチームがそれぞれあります。

6月又は7月上旬に佐久市教育委員会主催の大会が行われています。参加チームは30から35チーム位で、他の大会と重なることがあるので、なかなか全チーム参加とはいきません。

バレーボール部主催の大会としては、臼田、望月地区は、春から秋にかけてリーグ戦、旧佐久市の4地区は地区毎に9月から12月頃までコスモス杯というリーグ戦を行っています。この大会は地区により多少回数は違いますが、35回から32回といずれも歴史のある大会です。

そして、10月上旬には佐久市主催の65歳以上で編成する『プラチナ寿大会』が行われています。この大会は行政主催でおもてなしのある大会で、「健康長寿佐久市・スポーツの佐久市」としての佐久市野沢の成田山に鎮座している『びんころ地蔵さん』に因んだ大会です。富山県・福井県・石川県・新潟県・東京・長野県内から集います。いずれの大会も80歳を越える選手がおり、現役で頑張っています。

昔から比べるとバレーボール人口が減ってきていて、若い人の入会が少なくなっていますが、バレーボールは生涯スポーツですから、続けていると生涯楽しく、大勢の人との交流、又素晴らしい出会いがあります。私たちは佐久市教育委員会・体育協会のご理解ご協力に感謝しながらバレーボールを楽しんでいます。誰でもできるバレーボールですから、皆で楽しみましょう。

佐久市体育協会家庭婦人バレーボール部 部長 石山節子